

令和7年度

地域学校協働活動推進員等研修会

講演 持続可能な地域と学校の連携・協働のアプローチ
～コミュニティ・スクールの導入を巡って～

講師 栃木市地域振興部 地域政策課 公民館係
社会教育指導員 鈴木 廣志 氏



9/12（金）に、洋泉興業大泉町文化むらで、学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員、学校管理職・地域連携担当教諭、学校教育主管課指導主事、生涯学習・社会教育主管課職員等を対象に、本研修会を行いました。

地域と学校の連携の必要性に触れながら、コミュニティ・スクール制度の意義や、当事者同士の正しい関係作り、持続可能な運営方法など、事例紹介を交えながら、実践に基づく貴重な講演をしていただきました。

また、模擬熟議を通して、参加した方々が地域の現状について、異なる立場から活発に意見交換し、連携・協働の取組に対する理解を深める時間となりました。

参加者の皆様にとって、今後の取組に生かすことのできる、実りある研修会となりました。御参加をいただき、大変ありがとうございました。

参加者の声

- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進の重要性やポイントを学ぶことができました。また、情報交換が大変有意義なものでした。
- ・コミュニティ・スクールについて、もう一度よく理解することが大切だと思いました。子供たちの将来や地域の特性など、学校でも見直していく必要があると感じました。「サポーターではなくパートナー」という言葉が一番心に残りました。
- ・第2回の学校運営協議会を予定しています。熟議のテーマについて多くのヒントをいただきました。持続可能なコミュニティ・スクールとして、ビジョンを共有して、大胆に進んでいこうと思います。